

【学校教育目標】・「当小っ子の力」を身に付ける子・人と交流し、思いを共有できる子・未来を語り、行動を起こす子



自ら学び、考え、行動する当小っ子

～発揮しよう「当小っ子の力」～



学校 HP

新年を迎えて～AIとともに～

校長 松川 弘

今年は午（うま）年です。古来より、馬は「力強さ」「俊敏さ」「前進」を象徴し、その蹄音は未来を切り拓く勇気と希望の響きとされてきました。

午年は、勢いよく駆け抜ける一年、挑戦を恐れず前進する一年になるといわれています。

どうか皆様の歩みが、駿馬のごとく力強く、そしてしなやかに、輝かしい未来へと続いていきますよう心より願っております。

これは AI が作成した文章です。とある会合であいさつの場面があり、何を話すか考えていました。時代の波に乗らなくては、とパソコンに必要な文言（キーワード）を入力すると、あっという間にこのような文章ができあがってくることに、改めて驚きました。自分の頭だけで考えたとき、私の場合は、自分の経験に基づき、自分の知っている単語を使って文章を構成します。オリジナルではあるものの、型にはまった独りよがりの文章になりがちです。今回 AI に新たなパターンを教えてもらった気がします。

ただ、あいさつを終えた後、会合に出席していた方から「いいあいさつだったね。分かりやすかったね。」と言われ、複雑な気持ちになりました…。今後各種作文コンクールなどでこうした AI を使った文章が出回るようになると審査が大変になることでしょう。

少し話は違いますが、ワープロ（ワードプロセッサ）が世に出始めたころ、「ワープロの文字は機械的で筆者の気持ちが感じられない。やはり手書きでないと気持ちは伝わらないのであまり広がらないのではないか」という声がありましたが、実際のところ爆発的に普及しました。これと同じように、AI で作成された言葉（文章）も「気持ちが伝わらない」という意見があるかもしれませんが、普及していくことは間違いのないでしょう。今後、私たちが AI を「どううまく使っていけばいいのか」午年の初頭に考えさせられました…。おそまつ…。

さて、冬休みの生活では…？

1月15日の始業式で子どもたちの元気な姿を見て安心しました。

始業式の校長の話の中で、2学期の終業式で話したことについてどのくらい達成できたかを聞いてみたところ、挙手の様子からおおよそ以下の通りの達成率でした。

- | | |
|--------------------|-------|
| 1 家の手伝いを一つしよう | ⇒約90% |
| 2 冬休みにしかできないことをしよう | ⇒約90% |
| 3 生活リズムを崩さないようにしよう | ⇒約50% |

3については毎年の課題ですね。3学期が始まり早く身体が学校モードに切り替わるようご協力をお願いします。子どもたちには「3学期は1年間のまとめの時期」と話しました。学習面でも生活面でもウェルビーイングを目指し、自己を高めてほしいです。

<当麻町の小中一貫教育>

義務教育終了時の姿 ふるさとに誇りをもち、仲間とともに未来を切り拓く子ども

2月 帰宅時刻 16:00	<生活目標>	寒さに負けず、元気に遊ぼう！
	<家庭学習>	自分なりの計画を立てて、進んで取り組もう！
	<保健目標>	かぜを予防しよう！
	<給食目標>	食べ物と健康のつながりを知ろう！

■ PTA あそびの会 ■

1月18日(日)、当麻小学校体育館において、PTA 主催による「あそびの会」を開催しました。

「スリッパ飛ばし大会！」をはじめ、「でんすけオセロ●○」「ガチンコリレー！」など、工夫を凝らした様々な遊びが行われました。親子や友達同士で体を動かし、声を掛け合いながら楽しむ子どもたちの姿があふれ、体育館いっぱい笑顔と活気が広がる、とても素敵な時間となりました。事前の準備から当日の運営までご尽力いただきましたPTA 役員の皆様に、心より感謝申し上げます。



■■ スキー学習 ■

3学期が始まってまもなく、各学年でスキー学習が始まりました。外部講師の方々のご協力をいただきながら、北海道ならではの冬のスポーツに親しみ、楽しみながら学習に取り組んでいます。また、スキーの搬出入をはじめ、事前の準備等にご協力いただいております保護者の皆様、ありがとうございます。



■■■ 英語教育の充実 ■■■

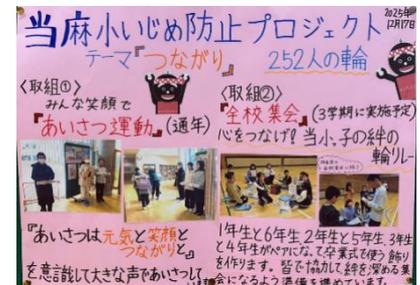
本校では、授業や日常生活の中で、子どもたちが段階的に英語に親しむ機会を増やす取組を進めています。これまで、ALT (アダム先生) を中心に、教室名等の英語表記による掲示や、英語の授業冒頭にウォーミングアップの時間を位置付けるなどの取組を行ってきました。3学期からは、「児童の英語に触れる時間を自然に増やすこと」「落ち着いた一日のスタート切ること」を目的として、金曜日の朝の時間を活用した英語放送「Breakfast English Broadcast」を開始しました。「座って、聞いて、真似る」という共通の朝のルーティンを通じて、子どもたちが英語を楽しみながら気持ちを整え、落ち着いた一日を始められるように取り組んでいます。



■■■■ 当麻小いじめ防止プロジェクト ■■■■

12月17日(水)に、児童会本部役員が参加した上川教育局主催「どさんこ☆子ども上川地区会議」を踏まえ、当麻小学校での取組をまとめたポスターが、児童玄関前に掲示されました。ポスターには、取組①「みんな笑顔で『あいさつ運動』」、取組②「全校集会『心をつなげ！当麻小の絆の輪リレー』」が紹介されています。足を止めてじっくりと読む児童の姿も多く見られます。

1月28日(水)には全校集会を行い、全ての学年の子どもたちが手を取り合いながら活動し、絆の輪を広げることができました。



■■■■■ 2月行事予定 ■■■■■

2	月	・スキー学習(5年)	16	月	・児童会役員決め
3	火	【ぐんぐん日課】・委員会⑨	17	火	【ぐんぐん日課】・学校力向上会議・教育課程推進会議
4	水	・スキー学習(6年)・新一年生1日入学	18	水	午前授業・新年度計画会議①
5	木	【ぐんぐん日課】・分掌打合せ	19	木	【ぐんぐん日課】・新年度計画会議②
6	金	・外国語(宇小交流)・スキー学習(4年)	23	月	天皇誕生日
9	月	・参観日(3,6年)	24	火	【ぐんぐん日課】・研修日⑫
10	火	・参観日(1,4年)	25	水	・幼小中連携協議会全体会合同部会
11	水	建国記念の日	26	木	【ぐんぐん日課】・期末業務日
12	木	・参観日(2,5年)	27	金	・外国語(宇小交流)
13	金	・中学校授業体験(入学説明会)			

■■■■■ 当麻小図書コーナーから 本の紹介 です！ ■■■■■

『はってんじん』 作者：川端 誠

「とうちゃん、ぼくもつれてって……」そんなひと言から始まる、金坊とお父さんの初天神のおはなし。新年最初の縁日「初天神」を題材にした落語をもとに、親子のユーモアあふれるやりとりが描かれます。「ねだらない」約束のはずが、言葉巧みな金坊に振り回されるお父さん。江戸のにぎわいと、最後に思わず笑ってしまうオチまで、楽しく味わえる一冊です。ぜひ、手に取って読んでみてください。



■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ 学校評価 2025 結果 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■

※児童・保護者・教職員に関連する項目

◆令和7年度の目指す児童の姿

対象	項目	前期	後期	年間
児童	・「当小っ子の力」を身につけて、つかっている	3.3	3.3	3.3
保護者	・学校は、身につける「当小っ子の力」を育む教育を推進している。	3.4	3.4	3.4
教職員	・「当小っ子の力」を身につける子⇒学び方を身に付け、主体的に学習することができる。	2.9	2.9	2.9

◆◆アンケート

児童	・学校は楽しい。	3.4	3.4	3.4
保護者	・子どもは、楽しく学校に通っている。	3.4	3.3	3.4
教職員	・子どもたちは、楽しく学校に通っている。	3.1	3.3	3.2

児童	・自分から進んで、元気にあいさつをしている。	3.4	3.4	3.4
保護者	・子どもは、自分から進んであいさつをしている。	3.0	3.0	3.0
教職員	・子どもたちは、自分から進んで、元気にあいさつをしている。 ・「元気と笑顔とつながり」と意識した指導をすることによって挨拶する習慣や適切な言葉遣いを身につけさせる。	3.0 3.2	3.0 3.0	3.0 3.1

児童	・人を思いやり、誰に対してもやさしく接している。	3.2	3.2	3.2
保護者	・子どもに、人を思いやる心が育っている。 評価指標(2)③との関連	3.2	3.2	3.2
教職員	・子どもたちは、人を思いやり、誰に対しても優しく接している。	3.1	3.0	3.0

児童	・係や当番の仕事の時などに、友達と助け合ったり協力している。	3.5	3.6	3.6
保護者	・子ども同士で助け合ったり、協力したりしている。	3.2	3.2	3.2
教職員	・子どもたちは、係や当番の仕事の時などに、友達と助け合ったり協力したりしている。 ・多様な他者と協働することができる技能の育成に向けて、実践を進めることができた。	3.3 3.0	3.2 3.2	3.3 3.1

児童	・授業では、自分なりの考えを、相手に分かりやすく発表している。	3.0	3.1	3.0
保護者	・子どもは、授業中に相手の話を聞いたり、考えたり、話したりするなど積極的に学習に参加している。 評価指標(3)④との関連	3.2	3.2	3.2
教職員	・子どもたちは、授業中、話をよく聞いたり、考えたり、発言したりするなど、進んで学習している。 ・日頃の実践を交流するとともに、授業づくりを通して、指導法の改善に努め、目指す子ども像の具体的を目指す。	2.9 3.1	3.0 3.1	3.0 3.1

児童	・勉強の内容が分かり、楽しく学習できている。	3.2	3.2	3.2
保護者	・子どもは、学習内容を理解し、意欲的に学習している。	3.2	3.2	3.2
教職員	・子どもたちは、勉強の内容を理解し、楽しく学習している。	2.9	2.9	2.9

児童	・家庭学習は時間を決めて行っている。(1年生:30分)	2.6	2.8	2.7
保護者	・子どもは、家庭学習を学年相応の時間取り組んでいる。(学年×10分+10分)	2.9	2.8	2.9
教職員	・子どもたちは、家庭学習を毎日行っている。(学年×10分+10分)	2.9	2.9	2.9

児童	・目標(めあて)に向かって粘り強く取り組んでいる。	3.3	3.4	3.3
保護者	・子どもは、決めたことを粘り強く最後までやろうとする。	3.2	3.1	3.2
教職員	・子どもたちは、目標(めあて)に向かって粘り強く取り組んでいる。	3.2	3.2	3.2

児童	・進んで運動したり、休み時間に元気に遊んだりしている。	3.5	3.6	3.5
保護者	・学校は、子どもの健康維持と体力向上のための活動に取り組んでいる。	3.2	3.1	3.2
教職員	・子どもたちは、進んで運動したり、休み時間に元気に遊んだりしている。	3.1	3.0	3.1

児童	・困ったときは、親や先生、友達などに相談している。	3.4	3.4	3.4
保護者	・子どものことについて、学校や担任等に気軽に相談しやすい。	3.5	3.4	3.4
教職員	・子どもたちは、困ったときに、友達や教師に相談している。	3.4	3.8	3.6

◆◆◆学校評価から見える成果と、今後の取組

教職員・保護者・児童による学校評価を実施しました。その結果から見えてきた成果と、今後さらに大切にしていきたい点をまとめましたので、お知らせします。

① 学習への主体性・学びの質

＜成果＞

- ・授業が分かりやすいと感じ、自分で考えたり、友達の考えを聞いたりしながら学ぶ子どもたちの姿が多く見られました。ICT（タブレット端末）の活用も定着し、意欲的に学習に取り組んでいます。

＜今後の取組＞

- ・学んだことを振り返り、次の学習や生活に生かす力がさらに伸びるよう、授業改善や振り返りの時間の充実を図っていきます。

② 人間関係・学級づくり

＜成果＞

- ・「学校は楽しい」「友達と助け合っている」と感じている子どもが多く、安心して過ごせる学級・学級づくりが進んでいます。

＜今後の取組＞

- ・一人一人が尊重され、互いを思いやる気持ちがさらに深まるよう、日常の声かけや異学年交流などの活動を充実させていきます。

③ 基本的な生活習慣・健康安全

＜成果＞

- ・手洗いや運動、食事など、健康や安全を意識して生活しようとする姿が見られます。

＜今後の取組＞

- ・ご家庭と連携しながら、望ましい生活リズムの定着を図り、心身ともに元気に過ごせる力を育てていきます。

④ 相談・安心感（支援体制）

＜成果＞

- ・困ったときに「先生や友達に相談できる」と感じている子どもが多く、学校が安心して過ごせる居場所となっていることが分かりました。

＜今後の取組＞

- ・「相談してよかった」と思える関わりを大切にし、どの子どもも安心して気持ちを話せる環境づくりを続けていきます。

⑤ 家庭学習・学習習慣

＜成果＞

- ・家庭学習に取り組もうとする意識が少しずつ育ってきています。

＜今後の取組＞

- ・学年に応じた「分かりやすい家庭学習」の工夫を提示するなど、無理なく、かつ主体的に学習習慣が身に付くよう支援していきます。

⑥ 学校運営・情報発信

＜成果＞

- ・学校の取組や方針について、保護者の皆様から一定の理解と評価をいただきました。

＜今後の取組＞

- ・学校だよりや行事等を通して、子どもたちの輝く姿や学校のねらいを、より分かりやすくお伝えしていきます。

おわりに

今回の学校評価の結果を真摯に受け止め、日々の教育活動に生かしてまいります。「子どもたちが楽しく安心して学び、活力あふれる当麻小学校」を目指し、教職員一同邁進してまいります。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。